

かおり はまもり

44歳会社員 2児の母・無所属
キーワード：
多様性・コミュニケーション・
対話・食・緑・人材育成・IT



みんなが笑顔になる 区政をめざします



これまでの経験と 実現したいこと

祖父からの学び

祖父の浜森辰雄が稚内市長であった頃、自宅には朝も夜も入れ替わり立ち代わり来客がありました。口癖のように「稚内の人たちを笑顔にしたい。その方法を 24 時間考えている」と言っていました。そして、参考になりそうなことがあれば、官公庁、学者、他の自治体どこにでも飛んで行って話を聞いていました。誰もが納得できる政治を志し、実際に実現していたのではないかと思います。

学生時代からの学び

大学では、猪口邦子教授のゼミに所属し、国際政治について学びました。卒論では、異なる民族の文化を尊重し、共存を図る“多文化主義”の可能性について研究しました。近いテーマとして、“多様性”は私の人生のテーマになっています。

仕事からの学び

立ち上げ時から携わった農業 ICT プロジェクトで、お客さんに「楽になったよ。ありがとう」と、営業社員に「このプロジェクトに関わって良かった」と言ってもらいました。パートナーだった JA や自治体、ベンチャー企業の方々と、何度も話し合っ一緒に成果を出すことで、会社を超えた信頼の絆ができました。みんなが笑顔になる、三方よしの仕事の面白さを知りました。また、現在の育成業務では、経験や価値観の異なる多様な人材がいて、個々の意見が尊重されるチームは、業績が高いことを学びました。

子育てからの学び

一時期、体調不良や小さなトラブルで、子どもが学校に行けない時期がありました。このまま不登校が続き、自立できなかつたらどうしようと、不安な日々が続きました。そんな時、声をかけて一緒に遊んでくれたお友達とお母さんに、どんなに救われたかわかりません。また、周囲を見渡すと、実は子育てや介護で悩んでいる人が多いことに気付きました。困った時に、助けてと言えるようなつながりが大切だと考えています。

区政で実現したいこと

千代田区民・千代田区に関わる全ての人を笑顔にしたいです。そのために、多くの方に会って話を伺いたいです。一部の人だけの意見を聞くのではなく、多様な意見を大事にし、常に三方よしの解決策を探します。また、困った時に助け合えるゆるやかなつながりづくりに貢献したいです。

みんなで作る私たちのちよだニュース

第2号

発行日：2023年3月27日

✉ kaori.hamamori@gmail.com ☎ 070-2654-3920

1 挨拶がいきかう 緑豊かなまち

こんにちは!

ありがとう!

- 街路樹や公園の緑を守る・増やす。自然と歩きたくなるまちになり、挨拶をする人が増えます。
- 屋上菜園・花壇づくりを通じた多世代交流の場を充実。共同作業を通じて、ゆるやかなつながりのある第三の居場所ができます。利用者同士がやり取りできる SNS 等を活用し、地域での見守りやいざという時の助け合いが可能です。

千代田区における 争点と はまもりかおりの立場

- 二番町地区計画変更
 - 外神田一丁目再開発
 - 神田警察通りの樹木伐採
- 住民の合意が不十分なため、強引に進める今のやり方に反対しています。
- 時間がかかって、両者が納得がいくまで話し合う必要があると考えます。



やってみよう!

2

生きる力を 養う食と学び

- 学校給食の無償化と、食材のオーガニック化。まずは調味料や遺伝子組み換え食品を見直し、健やかな成長を支援します。
- 教科を超えたプロジェクト型教育で自ら考えて動く面白さを。例えば、千代田区産の蜂蜜作りの中で生物の生態を、販売の過程で価格付けや流通のしくみなど、実践の中で学べます。不登校児もアイデア出しなど、遠隔参加できるようにします。
- 大学や企業と連携！起業や業態変換、子育て後の復職をサポート。教育メニューを体系化し、ひとりひとりに合った学び直しをサポートします。

心も身体も社会的にも みんなが幸せになる ウェルビーイング のために、 はまもりかおり が実現したいこと



あなたの意見も
私の意見も正しい

3

新たな 解決策を 生み出す 住民参加 のしくみ

- 意見が二分している時こそ粘り強い対話を。プロのファシリテーターを交えた対話により、住民・行政・事業者が納得できる、第三の案を生み出す場をつくれます。
- 大事なことこそ、住民が決める。予算やまちづくりなど、住民に大きく関わることは、無作為抽出（くじ引き）で選ばれた住民が話し合いに参加して意見を出せるようにします。また、メッセージアプリなどを活用し、誰でも気軽にコメントできる双方向型のしくみをつくれます。

はまもり かおり 略歴と活動実績

- 1978年 中野区生まれ、千代田区在住・在勤 2児の母
祖父の辰雄は元稚内市長
- 2002年 上智大学法学部国際関係法学科卒業
猪口邦子ゼミで政治を学ぶ
- 2002年 株式会社 NTT ドコモ入社 法人営業、
モバイルコンテンツビジネスに従事
- 2011年 MBA 取得（早稲田大学大学院商学研究科修士）
- 2014年 同社で農業 ICT を推進する「アグリガール」立ち上げ
- 2017年 総務省「IoT デザインガール」立ち上げ
- 2019年 千代田区議会議員選挙に出馬／次点（518 票）
- 2021年 都議会議員選挙に出馬／3 位（4,278 票）
現在 NTT コミュニケーションズ株式会社（出向）
人材開発担当課長として法人営業社員の育成に従事



<受賞実績>
ICT 地域活性化大賞 2016・優秀賞受賞
新潟市の水田や、小学校の教育田における水位センサやアプリを活用した取り組みが評価されました。

<講演実績>
総務省、自治体、日経ビジネススクールなど
<地域での取り組み>
明大通りおそうじメンバー、まち歩きや
勉強会の企画、ニュースの発行など

Twitter



Facebook



ホームページ



寄附のお願い

ゆうちょ銀行
記号 11320
番号 21894091
浜森香織後援会

他金融機関から
店名 一三八
口座番号 2189409